

平成25年度 事業報告書

高石市
社会福祉法人協議会
社会福祉法人協議会

目 次

平成 25 年度 事業報告

総務・地域福祉係・・・・・・・・・・P.1～P.22

在宅福祉係・・・・・・・・・・P.23～P.36

総務・地域福祉係

1. 法人運営・総務関係

I. 三役会・理事会の開催

開催日	内 容	場 所	出席者
理事会 25.5.27	報 告 第1号 専決処分の報告について 議 案 第1号 平成24年度事業報告・決算について その他 ・平成25年度社協賛助会員の募集について 他	社協 会議室	理事 13名 監事 1名
理事会 25.6.25	議 案 第1号 評議員選任の同意について	社協 会議室	理事 12名 監事 2名
理事会 25.7.1	議 案 第1号 正副会長の選任と常務理事の指名 について	社協 会議室	理事 12名 監事 2名
三役会 25.8.28	案 件 第1号 社会福祉法人高石市社会福祉協議会 定款の一部改正について 第2号 補正予算について 第3号 東日本大震災復興支援ボランティア バスの運行について 第4号 見守り支援事業の実施について 第5号 賛助会費について 第6号 理事会・評議員会の開催日程について 第7号 事務局について その他 ・商工フェスティバルについて 他	社協 会議室	三役 5名
理事会 25.10.24	議 案 第1号 社会福祉法人高石市社会福祉協議会 定款の一部改正について 第2号 補正予算について 報 告 第1号 賛助会費について その他 ・東日本大震災復興支援ボランティアバスの 運行について 他	社協 会議室	理事 13名 監事 2名

開催日	内 容	場 所	出席者
三役会 26.3.14	案 件 第1号 社会福祉法人高石市社会福祉協議会 職員の給与に関する規程の一部改正について 第2号 社会福祉法人高石市社会福祉協議会 事務局に関する規則の一部改正について 第3号 社会福祉法人高石市社会福祉協議会 嘱託員就業規則の一部改正について 第4号 第2回補正予算について 第5号 平成26年度事業計画・予算について その他 ・社会福祉法人高石市社会福祉協議会第3次 地域福祉活動計画について 他	社協 会議室	三役 5名
理事会 26.3.27	議 案 第1号 社会福祉法人高石市社会福祉協議会 職員の給与に関する規程の一部改正について 第2号 社会福祉法人高石市社会福祉協議会 事務局に関する規則の一部改正について 第3号 社会福祉法人高石市社会福祉協議会 嘱託員就業規則の一部改正について 第4号 第2回補正予算について 第5号 平成26年度事業計画・予算について その他 ・社会福祉法人高石市社会福祉協議会第3次 地域福祉活動計画について 他	社協 会議室	理事 13名 書面表決 1名 監事 2名

Ⅱ. 評議員会の開催

開催日	内 容	場 所	出席者
25.5.27	報 告 第1号 専決処分の報告について 議 案 第1号 平成24年度事業報告・決算について その他 ・平成25年度社協賛助会員の募集について 他	市役所 別館1階 会議室 111	評議員 22名
25.7.1	議 案 第1号 理事及び監事の選任について	市役所 別館1階 会議室 113	評議員 22名

開催日	内 容	場 所	出席者
25.10.24	議 案 第1号 社会福祉法人高石市社会福祉協議会 定款の一部改正について 第2号 補正予算について 報 告 第1号 賛助会費について その他 ・東日本大震災復興支援ボランティアバスの 運行について 他	市役所 別館1階 会議室 113	評議員 29名
26.3.27	議 案 第1号 社会福祉法人高石市社会福祉協議会 職員の給与に関する規程の一部改正について 第2号 社会福祉法人高石市社会福祉協議会 事務局に関する規則の一部改正について 第3号 社会福祉法人高石市社会福祉協議会 嘱託員就業規則の一部改正について 第4号 第2回補正予算について 第5号 平成26年度事業計画・予算について その他 ・社会福祉法人高石市社会福祉協議会第3次 地域福祉活動計画について 他	市役所 別館3階 会議室 311	評議員 22名 書面表決 13名

Ⅲ. 会計監査の実施

開催日	内 容	場 所	監査実施者
25.5.15	平成24年度一般会計・公益事業特別会計 資金収支決算監査	社協会議室	監 事 岩井永義 監 事 信貴義也

Ⅳ. 社会福祉協議会経営強化計画の取組

平成22年度「高石市社会福祉協議会経営健全化計画（平成22年度～24年度）」の検証を踏まえた「高石市社会福祉協議会経営強化計画（平成25年度～27年度）」を策定し、安定した健全経営に努めながら、社協の発展強化に向けた新たな戦略に取り組みを進めました。

Ⅴ. 賛助会員・特別賛助会員加入の促進

平成25年6月～7月を中心に、各校区福祉委員会をはじめ自治会等各種関係団体、地域住民の方々のご協力により、地域での福祉活動推進のための安定した財政基盤づくり及び本会事業の啓発宣伝を目的として、賛助会員並びに特別賛助会員への加入促進に努めた。平成24年度・平成25年度の実績は以下のとおりとなった。

総 計 表

区 分	件 数		金 額	
	24 年度	25 年度	24 年度	25 年度
賛助会員	9,083 件	9,034 件	11,943,168 円	11,821,055 円
特 別	97 件	91 件	970,000 円	930,000 円
総 計	9,180 件	9,125 件	12,913,168 円	12,784,055 円

各校区福祉委員会別実績表

校区名	件数	賛助会員	件数	特別賛助会員	件数	校 区 計
高 石	1,931	2,649,000 円	20	200,000 円	1,951	2,849,000 円
高 陽	1,742	2,402,055 円	10	100,000 円	1,752	2,502,055 円
羽 衣	1,149	1,519,000 円	9	110,000 円	1,158	1,629,000 円
東羽衣	1,601	1,757,000 円	4	40,000 円	1,605	1,797,000 円
取 石	1,261	1,812,000 円	15	150,000 円	1,276	1,962,000 円
加 茂	536	695,000 円	2	20,000 円	538	715,000 円
清 高	814	1,020,000 円	10	100,000 円	824	1,120,000 円
校区外	0	0 円	21	210,000 円	21	210,000 円
総 計	9,034	11,854,055 円	91	930,000 円	9,125	12,784,055 円

※賛助会費・特別賛助会費については、各校区に、その実績の40%を配分し、要援護者関係事業等校区福祉活動の財源に充てた。

VI. 組織構成会員加入の促進

各種団体、福祉施設及び関係機関に幅広く加入して頂き、また本会評議員の選出母体など、社協の運営に参画して頂きました。

組織構成会員数 53団体

平成25年度 組織構成会員 一覧 (順不同)		
高石市	高石市議会	高石市連合自治会
高石市婦人団体協議会	高石商工会議所	高石ロータリークラブ
高石市民生委員児童委員協議会	高石市保護司会	高石市更生保護女性会
(社福)遺徳会	(社福)福昭会	(財)高石市保健医療センター
(社福)徳友会	(社福)南海福祉事業会	(社福)浜寺会
(社福)不易創造館	(社福)温友会	(社福)いずみ野福祉会

平成25年度 組織構成会員 一覧 (順不同)		
(社福)和泉乳児院	高石市ボランティア連絡会	NPO 法人きずな
NPO 法人やまびこ	NPO 法人せかんど	NPO 法人泉ひまわりの会
(医)医進会 高石加茂病院	(医)仁済会 高石病院	(医)微風会 浜寺病院
(社)高石市シルバー人材センター	高陽校区福祉委員会	高石校区福祉委員会
羽衣校区福祉委員会	東羽衣校区福祉委員会	加茂校区福祉委員会
清高校区福祉委員会	取石校区福祉委員会	高石市老人クラブ連合会
高石市身体障害者福祉会	高石手をつなぐ親の会	高石市視覚障害者福祉会
高石市聴言障害者福祉会	NPO 法人明日架	高石市教育委員会
高石小中学校長会	高石市医師会	高石市歯科医師会
高石薬剤師会	高石防災協会	高石交通安全協会
高石市人権協会	高石市事業所人権教育推進連絡協議会	高石市EIPホラリ-ネットワーク
学識経験者 村上洋次 (南海福祉専門学校)		学識経験者 渋谷光美 (羽衣国際大学)

Ⅶ. 役職員研修活動

急激に変化する社会情勢に対応し、社協事業の活性化をはかる為、下記のとおり役職員が研修会に参加した

年月日	研修内容	研修場所	参加者
25.9.6	第1回社会福祉法人監事研修会	大阪社会福祉指導センター	1名
25.11.28	平成25年度大阪府社会福祉大会	NHK 大阪ホール	3名
26.2.5	第2回社会福祉法人監事研修会	大阪社会福祉指導センター	2名

Ⅷ. 啓発・宣伝活動

(1)社協機関誌「たかいし福祉」の発行(6、7、9、11、2月の年5回)

≪195~199≫を各24,400部作成し、市広報紙に折込んで全戸配布した。

※なお、各号発行にあたり、発行の前月に各1回編集委員会を開催した。

(2)社協ホームページの充実

・情報をスピーディに発信を行う

「イベントブログ」「職員ブログ」を活用し、情報をいち早く伝え、地域福祉情報をわかりやすく発信を行う。

Ⅸ. 総務・地域福祉係職員資格取得状況(合計34名)

社会福祉士	介護福祉士	介護支援 専門員	訪問介護員	看護師等	教員免許	CSW
3	14	7	17	4	2	2

(重複所持計上有)

X. 職員の資質向上

社協事業の効率的・効果的執行や職員のスキル向上を目指し、下記のとおり各種研修会に参加した。また他団体における事例報告を積極的に行った。

年月日	研修内容	研修場所	参加者
25.4.23	新入職員のためのサービスマナーセミナー	大阪社会福祉指導センター	1名
25.4.23	ビジネスマナーセミナー	高石商工会議所	3名
25.5.8 他3日	平成25年度市町村社協新任職員研修会	大阪社会福祉指導センター	1名
25.5.14	生活福祉資金事業新任研修	大阪社会福祉指導センター	1名
25.6.3 他2日	大阪府相談支援従事者専門コース別研修「高次脳機能障がい支援」	大阪府立急性期・総合医療センター	1名
25.6.7	企業啓発研修会「採用と人権」	テクスピア大阪	1名
25.6.28	平成25年度第1回感染症・食中毒予防対策講習会	堺市民会館	1名
25.7.2 他3日	平成25年度社会福祉法人会計の簿記入門・初級講座	大阪府社会福社会館	1名
25.7.27	絆「再生」セミナー さまざまな就労支援の実践から社会参加の意義を考える	大阪歴史博物館	1名
25.7.30 他1日	さまざまな人権に関する研修会	大阪社会福祉指導センター	1名
25.10.8 他2日	CSW スキルアップ研修「若年性認知症への理解・支援を考える」	大阪府社会福社会館	1名
25.10.16 他4日	大阪府相談支援従事者初任者研修	ビッグアイ	3名
25.10.21	自殺対策事業関係機関職員研修「女性のアルコール問題とうつ」	和泉保健所	1名
25.11.19 他1日	障がい者虐待防止・権利擁護研修	ビッグアイ	2名
25.11.21	高齢者・障害者雇用管理セミナー	テクスピア	1名
25.11.22 他1日	平成25年度市町村社協コミュニティーワーカー養成研修	大阪社会福祉指導センター	1名
25.11.26	平成25年度大阪府認定調査員ブロック別現認研修	岸和田市立浪切ホール	2名
25.12.12	平成25年度会計管理者・担当者研修会	大阪社会福社会館	1名

年月日	研修内容	研修場所	参加者
26.2.3 他1日	平成25年度管理者クラスメンタルヘルスに関する研修会	大阪社会福祉指導センター	1名
26.2.6	平成25年度企業トップクラス研修会及び公用採用選考啓発推進員の現状確認調査研修	テクスピア大阪	1名
26.2.7	第17回泉就じょいなすネット研修	岸和田市立総合福祉センター	4名
26.2.12	神経難病患者者在宅療養支援ネットワーク事業研修	和泉市コミュニティセンター	2名
26.2.25	平成25年度福祉と共生のまちづくりフォーラム	大阪府社会福祉会館	1名
26.3.12	平成25年度認定調査員研修	高石市役所別館	2名

2. 地域福祉活動

I. 第2次地域福祉活動計画の推進

校区福祉委員会活動・セーフティネット事業（小地域ネットワーク活動推進事業・CSW配置促進事業）・地域包括支援センター事業など社協内の各事業を複合的に展開しながら地域での潜在的な課題の抽出に努めるため、第2次地域福祉活動計画を推進した。

II. 校区福祉委員会活動の推進

(1) 校区福祉委員長会議の開催

校区福祉に関する事業の情報交換により、市内校区福祉活動をより一層促進し、また校区間の連携を密にするため、下記のとおり校区福祉委員長会議を開催し、校区福祉委員長同士の意見交換等を行った。

詳細は下記のとおり。

年月日	会議内容	場所
H25.5.23	1.老人センター活動報告について 2.健康長寿を創造するまちづくりアンケートについて 3.役割分担について 4.賛助会費の募集について 5.第24回ふれあいスポーツ大会について 6.大阪府行政書士会による遺言相続セミナーについて	社協会議室
H25.7.25	1.災害対策に関する取組について 2.共同募金について 3.赤い羽根共同募金運動について 4.地域の見守り活動について 5.各校区福祉委員会の近況について 6.次回会議の日程について 7.その他	社協会議室

年 月 日	会 議 内 容	場 所
H25.11.22	1.第3回津波避難訓練(11/5)について 2.東日本大震災復興支援バスについて 3.歳末たすけあい社協バザーについて 4.各校区福祉委員会の近況について 5.次回会議の日程について 6.その他	社協会議室
H26.1.24	1.校区福祉委員会活動について 2.第7回たかいしボランティア市民活動フェスティバルについて 3.東日本大震災ドキュメンタリー『ガレキとラジオ』上映会について	社協会議室

(2) 校区福祉活動の啓発

機関紙「たかいし福祉」の発行時に、校区福祉委員会から選出された編集委員を通じて、校区福祉委員会での活動を校区だよりのページにおいて紹介し、活動内容の啓発及び地域への福祉活動参加の呼びかけを行った。

Ⅲ. セーフティネット事業

i) 小地域ネットワーク活動の推進

校区福祉委員会を中心に自治会・民生委員児童委員協議会等市内主要団体の方にご協力いただき、独居高齢者を中心に見守り・声かけによる個別援助活動を展開した。また地域で孤立しがちな援護を要する方々の集いの場として「いきいきサロン」の開催などによるグループ援助活動も実施し、「隣人同士が顔の見える関係づくり」を構築し、地域で安心して暮らせるまちづくりを目指した。なお各種実績の詳細については次のとおり。

(1) 個別援助活動

一人暮らし高齢者等の援助を必要とする世帯が地域の中で安心して暮らせるよう、近隣住民が中心となった見守り支援の個別援助活動

対象者 (述べ数)	協力者 (述べ数)
一人暮らし高齢者等 10,614 人	4,132 人

(2) グループ援助活動

いきいきサロン等一人暮らし高齢者等が地域の会館に集まり仲間づくりを行ったり、幼児や小学生等のふれあい交流を行い、ネットワークの輪を広げていく活動。

いきいきサロン	実施回数	63 回
	参加者総数	4,445 人
ふれあい食事会	実施回数	60 回
	参加者総数	4,000 人

世代間交流	実施回数	38回
	参加者総数	5,700人
地域リハビリ	実施回数	24回
	参加者総数	1,603人
その他（子育て支援等）	実施回数	8回
	参加者総数	1,945人

ii) コミュニティソーシャルワーカー配置促進事業の実施

社協事務局にコミュニティソーシャルワーカー（いきいき地域支援員）を2名配置し、総合相談窓口として生活困難ケースの支援、市生活保護担当係との連携、地域包括支援センターとの協働などを通じて市民から寄せられる様々な相談に応じた。また、ケースへの対応を通じて関係機関へ適切に紹介を行った。なお、相談内容等詳細の集計は以下のとおり。

相談者

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
高齢者	15	10	18	9	13	11	11	11	11	11	12	12	144
1人暮らし高齢者	3	0	0	0	0	2	1	1	2	2	3	0	14
高齢者のみの世帯	12	10	18	9	13	9	10	10	9	9	9	12	130
障がい者	2	4	1	1	0	7	2	0	0	1	1	6	25
身体障がい者	0	3	1	1	0	1	0	0	0	0	1	6	13
知的障がい者	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2
精神障がい者	2	1	0	0	0	5	2	0	0	0	0	0	10
子育て中の親子	1	2	2	0	0	0	1	1	0	1	0	2	10
1人親家庭の親子	2	2	2	0	0	1	2	0	1	2	0	0	12
青少年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
DV 被害者	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
ホームレス	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2
外国人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	3	3	4	4	3	3	2	5	5	14	11	30	87
合計	25	21	27	14	16	23	18	17	17	30	24	50	282

相談内容

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
福祉制度・サービスに関する相談	5	7	18	2	3	16	7	7	8	10	10	34	127
生活に関する身近な相談	8	7	3	3	3	8	4	4	6	13	11	32	102
健康・医療に関する相談	3	3	13	1	1	6	2	2	1	4	6	10	52
生活費に関する相談	12	8	14	5	6	4	5	4	4	13	7	16	98
就労に関する相談	1	3	2	0	2	1	1	0	1	3	1	14	29
財産管理・権利擁護に関する相談	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
消費者被害に関する相談	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
多重債務に関する相談	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2
DV・虐待に関する相談	2	1	1	0	0	1	1	0	0	4	1	16	27
地域福祉・ボランティア活動に関する相談	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	3
住宅に関する相談	1	2	0	1	0	1	1	0	4	2	4	5	21
子育て・子どもの教育に関する相談	0	1	9	0	1	2	0	1	1	1	1	6	23
その他	0	0	3	0	0	1	1	0	2	1	4	6	18
合計	33	33	65	12	16	41	22	18	28	54	45	139	506

IV. 生活福祉資金貸付事業

大阪府社会福祉協議会からの受託により、各種生活福祉資金の貸付を行った。

詳細は以下のとおり

福祉資金

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談	4	4	5	3	3	6	3	3	7	7	5	10	60
申込	1	1	0	1	0	0	0	1	1	1	2	2	10
決定	1	1	1	0	0	0	0	1	0	1	2	1	8

小口生活資金

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談	8	4	3	1	3	0	2	4	2	3	1	5	36
申込	1	1	0	0	1	0	0	2	1	1	2	0	9
決定	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1	2	0	6

総合支援資金

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談	3	3	1	2	3	0	2	0	3	6	2	6	31
申込	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2
決定	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

臨時特例つなぎ資金

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
申込	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
決定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

V. 各種保健福祉関係事業の開催

(1) 社協ゲートボール大会の開催

実施日：平成25年10月17日（木）

場 所：高石市ゲートボール場

参加チーム数・人数：10チーム 60名

〔	24年度：6チーム	45名	〕
	23年度：6チーム	45名	
	22年度：8チーム	42名	

(2) 共同募金配分金事業

◇子育て支援、児童福祉関係事業

◎人形劇

目 的 人形劇の公演を通じて、仲間と共に共通の喜びや感動を分かち合うことや、障がい者児や健常児のふれあいの場の推進など、心身の育成等を図ることを目的とする。

開 催 日 平成26年3月29日（土）

場 所 羽衣公民館

来場者数 120名

◇災害ボランティア支援事業

◎東日本大災害ドキュメンタリー「ガレキとラジオ」上映会

目 的 東日本大震災後の宮城県南三陸町をテーマとした復興のまなざしを通り戻し、自身の地域の防災啓蒙につながることを目的とする。

開 催 日 平成26年2月13日（木）

場 所 高石市役所別館会議室

来場者数 80名

◇老人・障がい福祉関係事業

◎社会福祉セミナー

社会福祉関係の講座を開催し、より多くの保健福祉関係者や市民が参加できる機会を設け、福祉・介護予防等に対する意識の向上を目的とする。

開催日	講座名	参加者数
25.4.25	救急講習会開催について（講師：堺市消防局）	17名
25.5.14	救急講習会開催について（講師：堺市消防局）	23名
25.7.2	高齢者の脱水症セミナー（講師：大塚製薬(株)）	39名
25.8.28	高齢者の食事管理セミナー（講師：キューピー(株)）	55名

VI. 福祉教育実施状況

市内の小学校・中学校との連携を基盤として、介護事業所・ボランティアグループとの協働による点字講座や車いすを使用した体験型の福祉教育等を通して、お互いの助け合いの大切さ（こころのバリアフリー）を体得するとともに、ボランティア活動に取り組むきっかけづくりの出前講座を行いました。

開催日	対象者	内 容
25.9.27	加茂小学校4年生 105名	<ul style="list-style-type: none"> 点字盤を使用した点字体験校歌を作成 ユニバーサルデザインについての講話 アイマスク体験（1クラスずつ実施）
25.10.29	加茂小学校4年生 学年全体 105名	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者福祉の講話 車いすの体験と操作方法の学習
25.10.31	加茂小学校4年生 学年全体 105名	<ul style="list-style-type: none"> 車いすに乗っての街探検 (有料老人ホームソラスト高石・市役所コース)
25.11.22	高石小学校4年生 2クラス 45名	<ul style="list-style-type: none"> 点字盤を使用した点字体験 ユニバーサルデザインについての講話 アイマスク体験 (1クラスずつ実施)
26.1.17	取石中学校2年生 5クラス 190名	<ul style="list-style-type: none"> 校内探検型車いす体験 アイマスク体験 高齢者疑似体験 介護体験(ベット移乗・オムツの体験等) 手話体験 (ボランティアグループ まつぼっくり)
26.1.24		

開催日	対象者	内容
26.1.31	取石中学校1年生 5クラス 190名	<ul style="list-style-type: none"> ・校内探検型車いす体験 ・アイマスク体験 ・高齢者疑似体験 ・介護体験(ベット移乗・オムツの体験等) ・手話体験 (ボランティアグループ まつぼっくり)
26.2.14		
26.2.5	高石中学校1年生 5クラス 401名	<ul style="list-style-type: none"> ・校内探検型車いす体験 ・アイマスク体験 ・高齢者疑似体験 ・介護体験(ベット移乗・オムツの体験等) ・認知症サポーター講座
26.2.12		
26.3.13	羽衣学園中学校 1年生 2クラス 46名	<ul style="list-style-type: none"> ・校内探検型車いす体験 ・アイマスク体験 ・高齢者疑似体験 ・介護体験(ベット移乗・オムツの体験等)

3. 善意銀行預託金運営

市民からの善意の預託を受ける窓口を設け、180,935円のご厚志を賜った。
善意銀行払戻しとして、災害見舞金10,000円を払い出した。また、東北復興支援活動
(復興支援ボランティアバス運行、東北物産展)にかかる費用として953,626円を使用
させて頂いた。

4. 心配ごと相談所の運営(昭和38年7月1日開所)

①相談日 毎週金曜日(午前9時から12時まで)

②場所 高石市役所2階市民相談室

③相談員 社協理事・民生委員児童委員18名(うち専任相談員1名)

相談内容 処理状況	相談内容									合計
	生計	離婚	家族	医療	住宅	結婚	年金	心身障 がい者 福祉	その他	
他機関 (市など)	2	1	7	2	2	0	0	1	0	15
その他 (傾聴など)	2	0	4	1	1	1	2	1	1	13
合計	4	1	11	3	3	1	2	2	1	28
分類比(%)	14.3	3.6	39.3	10.7	10.7	3.6	7.1	7.1	3.6	100

5. 共同募金運動への協力

I. 実施期間

赤い羽根募金・・・平成25年10月1日から平成25年10月31日まで

歳末たすけあい募金・・・平成25年11月1日から平成25年12月31日まで

実施主体 大阪府共同募金会高石地区募金会

依頼先 市内各自治会・事業所・保育所（園）・幼稚園・小学校・中学校

専門学校・高校・各種団体・公民館等各施設・介護保険施設・

障がい者作業所・個人

(1)赤い羽根募金

総額 2,335,432 円

(内訳)

年度	戸別募金	学校募金	街頭募金	法人募金	その他	バッジ	合計
25	1,456,741	167,396	400,165	10,000	81,630	219,500	2,335,432
24	1,531,225	185,778	418,507	18,384	32,999	222,000	2,408,893
23	1,531,053	177,380	424,873	0	29,260	233,000	2,395,566

(2)歳末たすけあい募金

総額 1,442,368 円

(内訳)

年度	自治会の部	学校の部	法人団体の部	その他(個人他)	合計
25	894,224	0	89,426	458,718	1,442,368
24	847,268	10,598	145,855	332,261	1,336,712
23	993,637	12,699	152,743	376,460	1,535,539

(3)歳末たすけあいバザーの開催

実施日 (歳末)平成25年12月7日(日)10時~14時

場所 高石市役所別館1階

売上 (歳末)378,863 円

6. たかいしファミリーサポートセンター事業

子育ての援助が必要とする方(依頼会員)と子育ての援助ができる方(提供会員)、依頼会員と提供会員を兼ねる方からなる地域での子育てを相互援助する会員組織です。たかいしファミリーサポートセンターは、高石市から委託を受けて運営しています。

依頼会員の登録は、随時募集(月~金)、提供・両方会員の登録は、センターが開催する講習会を受講後、登録となります。

○会員数

依頼会員	238名
提供会員	92名
両方会員	34名
合計	364名

○会員地区別

	依頼会員	提供会員	両方会員	合計
羽衣	38	18	14	70
東羽衣	40	15	5	60
高師浜	18	8	1	27
千代田	34	5	2	41
加茂	24	9	6	39
西取石	30	9	2	41
取石	15	10	1	26
綾園	39	18	3	60
合計	238	92	34	364

○活動回数内容

内 容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
保護者の冠婚葬祭・他の子どもの学校行事の援助	3	4	2	1		2			3		1		16
保護者の外出の場合の預かり	6			1			7	3	3		6	1	27
保護者等の求職活動中の援助													0
保護者の病気、その他急用の援助	4				1			1	1				7
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	2			1	3	5	3	4	3	3	4	3	31
保護者のリフレッシュのとき									3				3
保育園・幼稚園の送り			13	13		12						20	58
保育園・幼稚園の迎え		2	12	12	2	25	2					20	75
保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り		6		1		1		4					12
保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり				2									2
学童保育の迎え及び帰宅後の預かり	50	42	62	57	36	45	79	71	59	68	41	40	650
子どもの習い事等の場合の援助						7	4	6	4	6	10		37
登校前の一時預かり及び送り	18	7	1										26
学童保育への送り	7	12	11	11		15	13	12	15	12	16	6	130
合計	90	73	101	99	42	112	108	101	91	89	78	90	1,074

○講習会

・第1回目

7月11日(木) 子どもの事故予防

講師：高石市総合保健センター 保健師

7月12日(金) コモンセンスペアレンティング

講師：高石市子育て支援課 家庭児童相談員

登録人数

提供会員	5名
両方会員	5名
合計	10名

・第2回目

10月30日(水) 子どもの事故予防

講師：高石市総合保健センター 保健師

10月31日(木) 子どもと遊ぶ手遊び

講師：高石市子育て支援課 家庭児童相談員

登録人数

提供会員	5名
両方会員	5名
合計	10名

7. 介護保険事業

I. 居宅介護支援事業

要介護認定者に対して十分なアセスメントを行い、適切な居宅介護支援計画（ケアプラン）の作成や認定調査事業などを実施しました。

(1) 居宅介護支援計画作成者数

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	介護	46	43	45	43	41	39	37
	予防	1	1	1	1	1	1	1
月		11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
利用者数	介護	35	39	39	35	37	479	39.9
	予防	0	0	0	0	0	7	0.6
年度		22年度	23年度	24年度	対前年度比	過去3年度平均		
利用者数	介護	431	451	505	94.9	462.3		
	予防	23	23	12	58.3			

※予防給付対象利用者は他市の方

(2) 要介護認定訪問調査受託件数

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数		13	10	12	15	12	8	9
月		11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
利用者数		9	11	4	16	14	133	11.1
年度		22年度	23年度	24年度	対前年度比	過去3年度平均		
利用者数		150	124	96	77.4	123.3		

(3) 要介護度別担当利用者件数

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
利用者数	0	0	14	15	6	1	1	37
比 率	0	0	37.8	40.6	16.2	2.7	2.7	100

平成 26 年 3 月現在

Ⅱ. 訪問介護事業

訪問介護活動は、訪問介護員の資質向上に努め、在宅生活の自立支援を目的に、365日サービス提供体制の保持を図るなど、内容の充実に努めました。

(1) 訪問介護利用者数

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用 者数	介護	33	34	36	36	36	35	33
	予防	47	45	42	42	41	41	39
月		11月	12月	1月	2月	3月	合 計	月平均
利用 者数	介護	31	32	31	27	27	391	32.6
	予防	38	38	35	36	35	479	39.9
年 度		22 年度	23 年度	24 年度	対前年度比	過去3年度平均	総合計	合計月平均
利用者数		950	1,022	1,006	86.5	992.7	870	72.5

(2) 要介護度別担当利用者数

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
利用者数	15	20	10	11	4	0	2	62
比 率	24.2	32.3	16.1	17.7	6.5	0.0	3.2	100

平成 26 年 3 月現在

(3) サービス内容別利用状況

月	予防給付			介 護 給 付					
				身体介護		生活援助		身体生活	
	週1回	週2回	週2回超	回 数	時間数	回 数	時間数	回 数	時間数
4	24	21	2	155	131.5	441	439.5	53	72.0
10	18	18	3	164	144.0	452	442.5	69	88.0
3	15	17	3	155	133.5	427	417.0	47	54.5

Ⅲ. 独居老人訪問相談員派遣事業

市より受託し、福祉有資格者による独居世帯等への訪問活動による安否確認及び関係機関との連携による支援を実施しました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
安否確認 件数	157	157	134	131	132	141	116
訪問相談活 動時間(分)	1,875	1,795	1,830	1,820	1,840	1,855	1,780
	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
安否確認 件数	126	151	161	144	151	1,701	141.8
訪問相談活 動時間(分)	1,695	1,790	1,785	1,850	1,810	21,725	1810.4

◇見守り・安否確認対象者数

(総数 779名)

加茂地区	綾園地区	羽衣地区	東羽衣 地区	高師浜 地区	千代田 地区	西取石 地区	取石地区
64名	169名	107名	104名	68名	109名	76名	82名

8. 障害者総合支援事業

I. 計画相談支援事業

相談支援専門員を配置し、障がい者等の相談に応じ、助言や連絡調整等の必要な支援を行うほか、サービス利用計画（トータルプラン）作成を実施しました。

(1) サービス等利用計画給付請求件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
請求件数	0	0	0	0	3	3	3
月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
請求件数	3	3	9	7	8	39	3.3
年度	22年度	23年度	24年度	対前年度比	過去3年度平均		
請求件数							

(2) サービス等利用計画担当利用者数

区分	身体障がい	知的障がい	精神障がい	障がい児	難病等	合計
利用者数	3	4	3	0	0	10
比率	30.0	40.0	30.0	0.0	0.0	100

平成26年3月現在

II. 居宅介護・重度訪問介護・同行援護事業

居宅介護等活動は、障がいのある方ができるだけ自立した生活が送れるよう、訪問介護員の資質向上に努めるとともに、介護や生活支援などを実施しました。

(1) 障がい福祉サービス利用者数

居宅：居宅介護事業 重度：重度訪問介護事業

同行：同行援護・移動支援事業

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	居宅	3	3	4	4	4	4	4
	重度							
	同行	3	3	2	3	1	3	3
月		11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
利用者数	居宅	6	6	5	6	5	54	4.5
	重度						0	0
	同行	3	3	4	3	4	35	2.9
年度		22年度	23年度	24年度	対前年度比	過去3年度平均		
利用者数 (延べ)	居宅	37	35	36	150.0	36.0		
	重度							
	同行	27	31	33	106.1	30.3		

9. 老人福祉センター運営事業（指定管理事業）

地域の高齢者等が趣味や娯楽、健康づくりを通じてお互いの交流を深めるため、出前介護相談、健康講座、健康体操、世代間交流会等を実施し、「高齢者にやさしいセンター運営」に努めました。

○利用者数及びクラブ数（同好会含む）

	年度	瑞松苑	菊寿苑	慶翠苑	合計
利用者数	23	26,048	11,375	25,388	62,811
	24	30,095	14,438	24,711	69,244
	25	34,723	16,799	24,771	76,293
新規利用者数	25	90	89	79	258
クラブ数	25	15	17	12	44

※平成23年度においては、財団法人高石市施設管理公社が運営実施

○実施事業（自主事業）

事業名	講座名	瑞松苑・菊寿苑・慶翠苑	
出前介護相談	市内の居宅介護事業所との協同による介護相談会	回数	6
		参加者	4名
健康講座	「花粉症について」・「食中毒について」・「認知症サポーターについて」・「熱中症について」・「風邪予防について」他	回数	32回(※血圧測定抜き)
		参加者	660名
健康体操	元気体操	回数	28回
		参加者	238名
世代間交流会	園児とのふれあい会	回数	3回
		参加者	75名
趣味娯楽講座	手芸教室 園芸講座	回数	39回
		参加者	471名
飲食物・飲料水提供	昼食提供 パン・おかき販売 自動販売機の設置		随時
食交流会・料理教室	料理や食事を通じての参加者との交流	回数	4回
		参加者	210名
暮らしのアドバンス講座	防災について、#7119の利用に関して、高齢者の犯罪予防講座等	回数	12回
		参加者	401回
その他	各種大会における移送事業 福祉用具の展示(常時) うきうきツアー 他	回数	4回
		参加者	40名

10. 高石市福祉施設連絡会の運営

市内の福祉施設と連携し、より一層の地域福祉推進を図るため施設連絡会を設立し、取組を進めました。

・構成団体 11団体

年月日	開催内容
25.4.18	第3回連絡会 ・講演会(みちのくの会「震災体験と今後の支援のあり方について」 参加者 68名
25.9.19	第4回連絡会
25.11.5	高石市津波避難訓練(H25.11.5)への参加について
26.2.5	第5回連絡会
26.3.8	第7回たかいしボランティア市民活動フェスティバルにブースによる出展

11. 災害時福祉支援対策事業

(1) 災害ボランティアセンター設置訓練

高石市主催の津波避難訓練が11月5日に行われ、社協及び関係団体のご協力のもと、津波からの自主避難を中心に、災害要援護者支援や津波避難ビルへの避難を行うことを主眼とした訓練活動に参加しました。

実施日時 平成25年11月5日(火) 午後1時より

実施場所 広域避難地 鴨公園周辺

参加者数 72名

(2) 災害ボランティアセンター設置訓練

大阪府と泉北地域3市1町(泉大津市、和泉市、忠岡町)主催の合同防災訓練が11月10日に泉大津フェニックスで行われ、地震災害を想定した救助機関の習熟度向上と住民参加による自助・共助意識の向上を目的に多数のボランティア機関などの協力のもと訓練活動に参加しました。

実施日時 平成25年11月10日(日) 午前10時より
実施場所 泉大津フェニックス 芝生広場及び多目的広場
参加者数 117名

(3) 東日本大震災復興支援活動

◎復興支援ボランティアバス

東日本大震災に伴う復興支援活動として、今年度は“つなぐ”テーマとし震災体験談を傾聴・学習し今後の復興支援活動に反映させていくことを目的に実施しました。

実施日 平成25年11月28日～12月1日 2日間支援活動

視察場所 岩手県陸前高田市、南三陸町等

参加者 28名

活動内容

- ・いきいきサロン交流会
- ・仮設住宅生活者宅への訪問(交流会案内チラシ・復興願品の配布)
- ・南三陸町社協へ復興寄付金、復興願品贈呈
- ・三陸鉄道(株)主催の震災学習列車乗車
- ・陸前高田市街地視察[語り部ガイド]
- ・復興市場での買い物
- ・NHK「証言記録」出演者の震災当時体験講演
- ・民宿にて震災体験談



◇復興支援活動

・復興寄付金 260,000円

(内訳 社協:200,000円 ボラ連:60,000円)

・復興願品としてボランティア連絡会より手作りしおり、人形、祝箸、手話サークル羽衣よりポケットティッシュ式、(株)銀装よりカステラー式、(株)つぼ市製茶本舗より茶パッカー式、NPO法人やまびこより手袋アート式、(社福)いずみ野福祉会よりクッキー、手作りハガキ式、その他

◇(旧)南三陸町防災センター追悼

12. 社会福祉実習生受入事業

介護福祉士・社会福祉士等資格の取得等を目指し、社会福祉従事者を志す実習生について、社会福祉協議会として将来の社会福祉を担う人材育成に寄与するため受入れを行った。

なお、詳細については下記のとおり。

実習生受入校・実人数

- ・桃山学院大学 2名
- ・大阪国際福祉専門学校 1名

在宅福祉係

1. 在宅福祉係職員資格取得状況（合計実人数21名）

3月末現在				
保健師等	社会福祉士等	主任介護支援専門員	介護支援専門員	介護福祉士
3	5	3	15	14

（重複所持計上あり）

2. ボランティア・市民活動センター事業の推進

I. ボランティア・市民活動センターの運営

(1) ボランティア・市民活動センター運営委員会の開催

日時 平成25年11月15日（金）午後1時30分～

場所 高石市社会福祉協議会会議室

- 案件 ①大阪府下の福祉教育の取り組みについて—大阪府市民活動センター
大阪府社会福祉協議会 地域福祉部 副部長 難波 志保 様
②平成25年度ボランティア・市民活動センター事業報告
今後の予定について
③第7回ボランティア・市民活動フェスティバル実行委員について
④その他

(2) 情報の収集および発信

○各種情報の常設・提供

- ・センター事業PRポスター掲示、各市町村社協・団体等発行物の設置
- ・各種イベント等の情報提供

(3) ボランティア保険の受付

ボランティア活動に安心して取り組めるよう、ボランティア保険加入の促進を図った。

○加入状況

	ボランティア保険	ボランティア市民活動行事保険	有償活動団体保険	移送中事故傷害保険
人数	1,337	65,172	30	5

II. ボランティア情報の提供

(1) 「ボランティアだより」の編集発行

社協機関紙「たかいし福祉」に掲載（年5回）

(2) ボランティア登録

◎個人ボランティア登録

31人（男性12人 女性19人）

◎ボランティアグループ登録

登録状況 38グループ 777人

	グループ名	活 動 内 容	会員数
1	すみれグループ	和泉幼児院にてボランティア活動	18
2	松の根グループ	社協バザーのボランティア活動	45
3	心配ごと電話グループ	電話による悩み事相談への助言・指導	13
4	手話サークルまつぼっくり	手話学習、聴言障害者との交流等	16
5	ひさご会音訳グループ	朗読ボランティア活動、朗読勉強会、本の音訳	14
6	こぶしの会	独居及び高齢者宅家事手伝い等	10
7	手話サークル羽衣	手話学習	7
8	グループふれあい	障害者作業所・老人福祉施設の手伝い	8
9	たんぽぽグループ	雑巾を施設へ寄贈	14
10	タッチ・サン	手でさわる絵本づくり	4
11	まどか2	古着の分別作業とリサイクル市	10
12	南海福祉専門学校 ボランティアグループ	ボランティア活動全般	312
13	ぐるーぷぼちぼち	ボランティア活動全般	14
14	点訳グループ	点訳活動	7
15	根っこ	機能訓練へのボランティア等（パッチ羽衣）	11
16	わたほうし	機能訓練へのボランティア等（デーズドーム）	9
17	高石マジッククラブ	施設慰問（マジック）	10
18	ボランティア東羽衣	独居高齢者対象友愛訪問	18
19	泉大津・高石リ-活動 栄養士会	外食アドバイザー、栄養相談及び食生活相談等	5
20	紙工房あじさい	施設慰問（パーパークラフト）	12
21	宙の会	精神障害者の地域での生活支援	7
22	沖縄同好会	施設慰問（琉球舞踊）	6
23	凜	施設慰問（日本舞踊）	10
24	つくし	施設における整容作業、水分補給等	12
25	化粧クラブ	老人保健施設にてメイク指導	7
26	とろしお元気クラブ	機能訓練へのボランティア等（とろしプラザ）	11
27	あすなる会	施設慰問（民謡）	8
28	楽笑笑福一座	施設慰問（大道芸）	8
29	健（すこやか）	太極拳を取り入れた健康体操	23

	グループ名	活 動 内 容	会員数
31	大正琴「歩み」	施設慰問（大正琴、尺八等の和楽器）	4
32	セラピーガーデン	アロマセラピー&傾聴ボランティア	11
33	ドンパン会	施設慰問（民謡）	10
34	高石市食生活改善 推進協議会	親子クッキング、改善クッキング 離乳食講習会のお手伝い	26
35	高石市バトントワリ ングスポーツ少年団	バトントワリングの演技披露	48
36	生活支援市場みどり也	東日本大震災支援、生活支援・募金活動	12
37	KOSHIの会	見守り活動、講習会・茶話会等、花いっぱい運 動、夏休み工作指導等	9
38	大正琴フレンズ	施設慰問（大正琴）、音楽療法	5

◎NPO法人登録

	グループ名	活 動 内 容	会員数
1	NPO法人 泉ひまわりの会	高齢者、障害者の支援事業、育児支援事 業等	28
2	NPO法人きずな	高齢者の楽しく過ごせる場所作り、健康 な老人作り事業等	34
3	NPO法人子育て支援 グーチョキパー	自由な遊び場所作りの手伝い、子育て事 業の企画等	16
4	NPO法人やまびこ	料理教室・絵手紙教室等、介護予防による講 演、歯磨き指導等	20

Ⅲ. ボランティア連絡会活動助成金の交付

高石市ボランティア連絡会に対し、活動費及び研修費として75,000円の助成金を交付した。

Ⅳ. ボランティアグループ活動助成金

本会ボランティア・市民活動センター登録のボランティアグループに対して下記のとおり活動費、研修費として各グループ10,000円を上限とし、助成金の交付を行った。

①10,000円 × 25グループ

② 5,852円 × 1グループ

計 255,852円を助成

V. 各種講習会の開催

ボランティアサロンの開催

ボランティアの方や市民を対象に、ボランティア同士の交流や情報交換等を目的として、高石市ボランティア連絡会との共催により開催。

(1) おしゃべりカフェ

実施日	内 容	参加者
4/18	卓上こいのぼり	20人
5/16	和布のネックレス	27人
6/20	花のブローチ	26人
7/18	五円玉のカメ	35人
8/22	後ろ姿のフェルト人形	30人
9/19	カードケース	26人
10/10	箸袋	32人
11/21	針山	30人
12/5	干支 色紙	29人
1/16	猫のブローチ	35人
2/19	馬のストラップ	27人
3/20	携帯ビニールケース	26人
合 計		343人

(2) パソコン教室

◇パソコン広場

実施日	参加者
4/2	8人
5/2	9人
6/6	10人
7/4	12人
8/15	13人
9/5	8人

実施日	参加者
10/3	9人
11/7	9人
12/5	10人
1/9	9人
2/6	8人
3/6	8人

合計 113名

◇エクセル教室初級

実施日	参加者
6/27	16人
7/4	27人
7/11	15人
7/18	16人

合計 74名

◇年賀状

実施日	参加者
9/19	11人
9/26	12人
10/3	10人

合計 33名

パソコン教室参加者 延べ合計 220名

VI. 要約筆記奉仕員養成講座の開催（4市1町社協共催）

中途失聴、難聴者に対し、要約筆記による情報保障を行うボランティアを養成し、聴覚障がい者のコミュニケーションを支援することを目的に高石市の委託を受け、岸和田市、和泉市、泉大津市、忠岡町との4市1町の共催により実施。

・手書きコース

平成25年6月1日～7月27日 全8回

岸和田市福祉総合センター

修了者数 12名

〔内訳高石市1名岸和田市2名和泉市5名泉大津市3名忠岡町1名〕

・パソコンコース

平成25年8月3日～10月26日 全8回

和泉市総合福祉会館

修了者数 10名

〔内訳高石市4名岸和田市1名和泉市5名泉大津市0名忠岡町0名〕

VII. その他の活動

- ・大阪府市町村ボランティア連絡会総会への出席
- ・大阪府市町村ボランティア連絡会代表者会議への参加
- ・大阪府市町村ボランティア連絡会交流会への参加
- ・大阪府市町村ボランティア連絡会泉州ブロック交流会への参加
- ・大阪府ボランティア体験プログラムの大阪府ボランティア・市民活動センターとの共催により実施（7月1日～9月30日）

受入協力施設：きゃらの郷・ソラスト高石・グループホーム高石

高石障害者作業所・いずみ通所センター・東羽衣保育園

取石南保育園・コラール明日架・アムール高石・南海愛児園

VIII. 第7回ボランティア・市民活動フェスティバルの開催

市内ボランティア・市民活動の啓発・宣伝及び市民のボランティア・市民活動への参加促進と、東日本大震災への復興支援活動の一環として、復興支援チャリティなど、ボランティア・市民活動フェスティバル実行委員会との共催、高石市教育委員会、アプラ高石の後援により標記事業を開催した。

日時：平成26年3月8日（土）午前9時30分～午後4時

場所：たかいし市民文化会館アプラホール3階大ホール

内容：大ホール・・・・・・・・ボランティアグループ・NPO法人による
舞台発表（18団体）

ボランティアオーケストラ響（ゆら）、大阪府立高石高等学校吹奏楽部による演奏

大ホールフロア・・・ボランティア・NPO 法人等によるパネル展示
(35団体)

ホワイエ・・・・・・・・市内障害者施設即売会(3ヶ所)、
体験コーナー(3ヶ所)
防災カルタ大会

ボランティア連絡会喫茶コーナー
わくわくらリーとガラガラ抽選会

東日本大震災復興支援即売会(東北物産展)
高石ロータリークラブによる東日本大震災復興支援の募金活動

3. 在宅生活支援

I. 高齢者配食サービス事業

在宅高齢者の生活支援と生活の質の向上を図るとともに、独居高齢者等の安否確認を行なうことを目的として、本事業を高石市から受託実施しました。

なお、調理業者をNPO法人泉ひまわりの会に依頼し、新鮮な食材を中心とした家庭的な配食の実施に取り組みました。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	53	51	50	53	52	56	57
配食数	551	541	483	545	488	512	613
月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
利用者数	58	60	56	53	55	654	54.5
配食数	556	500	482	442	445	6,158	513.2
年度	22年度	23年度	24年度	対前年度比	過去3年度平均		
配食数	7,707	7,496	6,634	92.8	7,279		

- ・配食サービス検討委員会 開催回数 2回(7月18日(木)、3月18日(火))
- ・申請者数 32名(内決定者32名 却下0名)
- ・配食サービス担当ケース会議 開催回数 32回

II. 日常生活自立支援事業

認知症や知的障がいなどにより、日常生活を送る上での判断に支援を要する方々に対して、専門員及び生活支援員による福祉サービスの利用援助や金銭管理等のサービスを提供し、安心した生活を送ることができるよう支援を行った。

なお、利用契約締結者等は以下のとおりです。

利用契約締結件数	11名 (3月末現在)	新規利用者数	3名
		終了者数	3名
活動件数	351件		
相談件数	49件		

Ⅲ. 福祉有償運送事業

外出に困難を伴う在宅要援護高齢者や障がい者（児）に対し、通院、行政機関等への移動支援として福祉車両による送迎を実施し、外出する機会の提供を行った。

		登録者（障がい児）		運行回数	
		新規	登録者	市内	市外
高齢者	要支援	10	37	155	336
	要介護	6	26		
障がい者 （児）	身体障がい者	1	5（1）	124	69
	知的障がい者	1	1（1）		
	精神障がい者	0	1		
	その他（肢体不自由・内部障がい等）	2（1）	7（2）		

登録者数：81名（3月末現在）

Ⅳ. 福祉車両貸与事業

外出に介助を必要とする高齢者や身体障害者（児）等やその家族、福祉事業所等を対象とし、福祉車両の貸出を行うことにより外出の機会を確保する為に実施した。

	平成 25 年度
貸与件数	56 件

4. 地域包括支援

高石市地域包括支援センターは、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員の3職種を中心に、基本業務の「介護予防マネジメント事業」、「総合相談支援事業」、「権利擁護事業」、「包括的・継続的ケアマネジメント事業」の充実に取り組み、誰もが住み慣れた地域でその人らしい生活ができるように、多種多様な機関の協力を得ながら、『地域包括ケア会議』『高齢者等 SOS ネットワーク事業連絡会』『認知症サポーター養成講座』等を実施し、地域における認知症ケアシステムの構築などの取組みを行い、中核的な拠点として、事業を実施しました。

I. 包括的支援事業

（1）総合相談支援事業

地域の高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続することができるように相談に応じ、どのような支援が必要かを把握することで、地域における適切なサービス、関係機関及び制度の利用につながるよう支援を行いました。

i. 相談方法（初回相談のみ）

来所	訪問	電話	文書等	合計
356	26	318	12	712

ii. 相談者（初回相談のみ）

本人	家族	主治医	介護支援専門員	在宅福祉事業者
150	289	2	90	29
福祉施設	市外地域包括支援センター	医療機関	福祉事務所(行政)	関係機関
5	8	26	44	27
民生委員	福祉委員	近隣・知人	その他	合計
15	3	15	9	712

iii. 相談内容

なんでも相談	介護相談(介護方法等)	介護保険サービス	介護保険の地域支援事業	その他保健・福祉サービス	110-0111サービス
432	448	554	42	128	118
ケアマネジメント等	給付管理	虐待・権利擁護	日常生活自立支援事業	成年後見制度	消費者被害
80	1	18	11	36	1
医療相談	行政に関する手続き	本事業の問合せ	その他		合計
33	167	11	14		2,094

(延べ数)

(2) 権利擁護事業

地域の住民や民生委員、介護支援専門員などの支援だけでは十分に問題が解決できない、適切なサービス等につなげる方法が見つからない等困難な状況にある高齢者が、地域において安心して尊厳のある生活を行うことができるよう、成年後見制度の活用促進、高齢者虐待の防止とその対応、困難事例への対応、消費者被害の防止・対応等の支援を行いました。

i. 対応述べ件数

	平成 25 年度
対応延べ件数	682

ii. 対応ケースの主たる内容

	高齢者虐待				
	身体的虐待	経済的虐待	精神的虐待	性的虐待	介護放棄
25 年度	16	4	11	0	1
	日常生活自立支援事業	成年後見制度	消費者被害	その他	
25 年度	30	135	0	42	

(延べ数)

iii. 高齢者虐待防止支援検討会議

高齢者虐待対応協力者による個別の虐待事例に対する状況報告、援助方針、援助内容、各機関の役割、主担当者、連絡体制等についての協議を行うことを目的として、高齢者虐待防止支援検討会議を開催しました。

①高齢者虐待防止支援者実数：12名

②高齢者虐待防止支援ケース検討会議開催回数：19回

iv. 成年後見制度利用促進事業

認知症等によって判断能力の低下が見られる場合に、適切な介護サービスの利用や金銭管理、法的行為などの支援につなげるため、成年後見制度開始審判手続き等の支援を行いました。

① 開始審判手続支援者数：12名

(3) 介護予防マネジメント事業

二次予防高齢者が要介護状態等になることを予防するため、その心身の状況等に応じて、対象者自らの選択に基づき、介護予防事業その他適切な事業を、包括的かつ効率的に実施できるよう必要な援助を行いました。

i. 介護予防ケアプラン作成数

	平成 25 年度
二次予防高齢者数	58

ii. 介護予防フォローアップ教室「わくわくサロン」

開催回数：54回（延べ参加人数 548名）

高石市高齢介護・障害福祉課と共同で開催

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

地域の高齢者が住み慣れた地域で暮らすことができるよう、主治医と介護支援専門員との連携はもとより他の様々な職種との多職種協働や地域の関係機関との連携を図るとともに、介護予防ケアマネジメント、指定介護予防支援及び介護給付におけるケアマネジメントとの相互の連携を図ることにより、個々の高齢者の状況や変化に応じた包括的・継続的なケアマネジメントが行えるよう、介護支援専門員に対する後方支援に努めました。

i. 支援件数

	平成 25 年度
体制構築ケース件数	110

ii. 地域包括ケア会議

高齢者が住み慣れた地域で、安心してできる限り自立した生活を送ることができるよう、要支援・要介護となるおそれのある高齢者等又はその家族を対象に、包括的・継続的な地域生活支援サービスの総合調整と高齢者の尊厳・権利擁護を行うことを目的として、高石市地域包括ケア会議を開催しました。

会議メンバーは、医師会、民生委員児童委員協議会、校区福祉委員会、保健所、市高齢介護・障害福祉課、介護保険事業者、社会福祉協議会、在宅介護支援センター、地域包括支援センターの幅広い分野からなる15名の構成で検討を行いました。

開催日	内 容	参加人数
25.6.20	<ul style="list-style-type: none"> 委員の紹介 見守り支援プラン事業の進捗状況について 主任介護支援専門員連絡会の進捗状況について 	14名
25.11.17	<ul style="list-style-type: none"> 見守り支援プラン事業の進捗状況について 主任介護支援専門員連絡会の進捗状況について 高石市商工フェスティバル参加報告 その他 	15名
26.3.20	<ul style="list-style-type: none"> 医療と介護の連携について 見守り支援プラン事業の進捗状況について 日常生活自立支援事業・成年後見制度利用支援事業の取り組みについて その他 	15名

iii. 担当地域ケア会議

高齢者が住み慣れた地域で、安心してできる限り自立した生活を送ることができるよう、要支援・要介護となるおそれのある高齢者又はその家族を対象に、効果的な介護予防・生活支援サービスや地域の見守りシステム調整、又は入退院時の関係機関間の調整を行うことを目的として、高石市担当地域ケア会議を開催しました。

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| ① サービス担当者会議開催支援会議 | 開催件数 : 19回
参加者数 : 94名 |
| ② 困難事例等支援会議 | 開催件数 : 22回
参加者数 : 117名 |
| ③ 入退院時多職種連携検討会議 | 開催件数 : 13回
参加者数 : 99名 |
| ④ 成年後見活用促進会議 | 開催件数 : 19回
参加者数 : 95名 |

iv. ケアマネジャー連絡会

市内でケアマネジメント支援活動をされている介護支援専門員を対象として、スーパーバイザー等の講師による研修会を中心に、専門職としての資質の向上、利用者の立場に立ったケアマネジメント支援の向上及び業務の質の向上を目的として、ケアマネジャー連絡会を開催しました。

開催日	内 容	参加人数
25.5.22	「ストレスケアマネジメント」研修	46名
25.10.3	「医療と介護の連携について」研修 ①高石市医師会の取組みについて ②グループワーク・発表	62名
26.3.12	「認定調査員」研修 (高齢介護・障害福祉課と共催)	70名

v. 主任介護支援専門員連絡会

今年度新たに、市内の主任介護支援専門員との協働による組織を発足し、介護支援専門員の資質向上の研修会企画や法改正等の情報交換・共有等を図るために連絡会を開催致しました。

開催日	内 容	参加人数
25.4.17	定例会 ・アンケート集計について	12名
25.5.15	定例会 ・年間スケジュールについて	12名
25.6.19	介護サービス事業所連絡会 ・通所サービス紹介	45名
25.7.17	定例会 ・6/19開催の反省会	14名
25.9.18	勉強会 ・成年後見制度について	56名
25.10.16	施設見学 ・市内の高齢福祉分における入所型施設見学	12名
25.11.20	定例会 ・9/18、10/16の反省会 ・事例検討会事前打合せ	14名
25.12.18	介護サービス事業所勉強会 ・事例紹介、グループワーク、発表、総評	60名
26.1.15	定例会 ・平成26年度実施内容について ・12/18開催の反省会	14名
26.2.19	定例会 ・平成26年度活動の役割分担について	14名

vi. 高齢者等 SOS ネットワーク事業連絡会

徘徊している認知症高齢者等を早期に発見し、事故等の発生を防ぐために、関係行政機関（市役所・警察等）や、身近な生活に関わる商店等の協力を得て、早期発見のための協力連携の確保・連絡網等の整備（ネットワークの構築）や認知症ケアの広報啓発等を目的として、連絡会を開催しました。

見守り支援事業登録者・協力団体数

- ① 登録者数 36名
- ② 登録団体数 133団体
- ③ 支援要請件数 4件

開催日	内 容	参加人数
25.4.18	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の登録事業所の再確認について ・現在の登録事業所へのフォローについて ・登録事業所数の増加について ・その他事業報告事項など 	13名
25.6.14	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の登録事業所の再確認について ・現在の登録事業所へのフォローについて ・登録事業所数及びSOS高齢者等登録者数の増加について ・その他事業報告事項など 	22名
25.7.11	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の登録事業所の再確認について ・現在の登録事業所へのフォローについて ・登録事業所数及びSOS高齢者等登録者数の増加について ・その他事業報告事項など 	20名
25.8.23	<ul style="list-style-type: none"> ・薬剤師会・医師会に対する啓発後の報告 ・商工フェスティバル出店参加の打ち合わせ ・映画鑑賞会での啓発について ・その他（小学校への福祉講座等） 	20名
25.10.17	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り支援プラン事業協力依頼等について ・商工フェスティバル参加について ・その他 	12名
26.1.23	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り支援プラン事業の登録数・登録企業の進捗状況について ・ボランティアフェスティバルへの参加について ・次年度の活動について 	12名
26.3.17	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り支援プラン事業実施状況について 	20名

vii. 認知症サポーター100万人キャラバン事業

厚生労働省が推進しています「認知症を知り地域をつくる10カ年」キャンペーンの一環である「認知症サポーター100万人キャラバン事業」を展開し、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を見守り、支援する「認知症サポーター」を養成し、認知症になっても安心して暮らせるまち作りの目的に賛同し、養成講座を実施しました。

- ① サポーター養成総数：2,191名
- ② 平成25年度サポーター養成人数：897名
- ③ サポーター開催回数：14回（総回数49回）
- ④ 講師役養成講座回数：0回（総回数2回）
- ⑤ キャラバン・メイト数（講師役）：46名

開催日	内 容	参加人数
25.4.19	・キャラバンメイトスキルアップ&認知症サポーター養成講座	58名
25.5.17	・認知症サポーター養成講座 慶翠苑にて実施する。	24名
25.6.13	・認知症サポーター養成講座 高石市保健医療センターにて実施する。	39名
25.6.27	・認知症サポーター養成講座 伽羅橋荘園自治会にて実施する。	18名
25.7.19	・認知症サポーター養成講座 菊寿苑にて実施する。	28名
25.7.30	・認知症サポーター養成講座 高石病院にて実施する。	33名
25.8.16	・認知症サポーター養成講座 瑞松苑にて実施する。	28名
25.9.19	・認知症サポーター養成講座 高石消防署にて実施する。	20名
25.9.20	・認知症サポーター養成講座 高石消防署にて実施する。	20名
25.10.18	・認知症サポーター養成講座 東羽衣地区民生児童委員会にて実施する。	12名
25.11.12	・認知症サポーター講座 グループホームアムール高石にて実施する。	15名
26.2.5	・認知症サポーター養成講座 高石中学校にて実施する。	401名
26.2.12	・認知症サポーター養成講座 高石中学校にて実施する。	201名

viii. 介護者家族の会 <オレンジサークル(仮)>

寝たきりや認知症などの高齢者等を介護している方が集い、介護方法の悩みや不安を打ち明けたり、介護における知識や情報を分かち合いながら、福祉・保健・医療などの専門機関や校区福祉委員や民生児童委員等の関係団体と連携を図り、よりよい介護を目指すことを目的として家族の会を開催しました。

①開催回数：2回

②のべ参加人数：39名

③介護予防講演会

題 目：「認知症の妻とともに明るく元気にいきいきと」

講 師：認知症を抱える河内長野家族の会 富岡廣志氏 妻節子氏

開催日時：平成26年3月17日

参加人数：130名

ix. 参加会議・啓発活動等

① 運営推進会議

市内地域密着型サービス事業者による開催

参加回数：27回

② いきいきサロン・校区福祉委員研修会

市内校区福祉委員による開催

参加回数：6回

内容：センターの紹介、介護予防体操、成年後見制度についての説明等

II. 指定介護予防支援（予防給付）事業

介護保険における予防給付の対象となる要支援者が、介護予防サービス等を適切に利用できるよう、その心身の状況、その置かれている環境等を勘案し、介護予防サービス計画を作成するとともに、当該介護予防サービス計画に基づく指定介護サービス等の提供が確保されるよう、介護予防サービス事業者等関係機関との連絡調整などを行いました。

i. 介護予防支援計画作成者数

総件数	8,103	割合
地域包括作成数	7,110	87.7%
委託作成数	993	12.3%

ii. 介護予防支援計画作成者内訳

月	総件数	地域包括作成数	割合
4	658	581	88.2%
7	661	574	86.8%
10	689	607	88.1%
3	700	611	87.3%

iii. 要介護認定訪問調査受託件数

総件数	高石市分	市外分
484	470	14